

新生「一関市立大東中学校」(予定)



校章のデザインを募集

令和5年4月、一関市大東地域の「大原中学校」「大東中学校」「興田中学校」が統合し、新生「大東中学校」(予定)が開校します。
新しい中学校にふさわしい校章(シンボルマーク)デザインを皆さんから募集します。

1 募集内容

令和5年4月開校予定の新生「一関市立大東中学校」(予定)の校章デザインを募集します。

2 応募資格

一般公募とします(どなたでも応募できます)。

3 募集期間

令和3年10月1日(金)から令和3年12月27日(月)までとします。(※郵送の場合は12/27(月)当日の消印有効)。

4 作成要領

- 応募用紙は、所定の様式又は様式の内容が記載されているA4判・白色・縦置きのものを使用(パソコンによる画像等プリントアウト可)し、折らずに応募してください。
- 画材や色彩は自由です。
- デザインに込めた思い、制作意図などを応募用紙に記載してください。
- 本募集は、新生「一関市立大東中学校」(予定)の校章デザインを選定するもので、スクールカラーを選定するものではありません。

5 応募要件

- 応募点数に制限はありませんが、応募用紙1枚につき1点とします。
- 個人、団体や複数名での応募もできます。ただし、団体等の場合は、構成員とその代表が分かるように余白を利用し、記入してください。
- 応募に係る費用は、すべて応募者の負担とします。
- 応募作品は、応募者が自ら作成(他の著作権に触れず、他の著作物や商標などの模倣でないこと)し、未発表のものとし、他の校章の募集に応募した作品は応募しないでください。
- 採用作品に係る著作権などの一切の権利は、一関市教育委員会に無償で帰属するものとし、別途同意書を提出いただきます。未成年者の場合、保護者の同意をあわせて求める場合があります。
- 応募作品は、第三者が著作権などの権利を有しているものや商標登録されているものを利用していないものとし、応募作品の著作権などに関わる問題が生じた場合は、すべて応募者の責任と負担で解決するものとし、

(7) 応募者は、応募状況の紹介や作品選定及び記録等のため、一関市教育委員会が応募作品を利用することを認めることとします。

(8) 採用作品は、補作のうえ使用することがあります。

(9) 応募作品は、返却しません。

6 選考方法

大東地域中学校統合推進委員会で、採用作品を選びます。採用作品については当該応募者に連絡後、一関市のホームページなどで公表します。

7 表彰

採用者には、記念品等を贈呈します。

8 個人情報

本募集に関する目的以外には使用しません。採用された作品は氏名などを公表しますので、あらかじめご了承ください。

9 参考 統合前の3校の校章デザイン

一関市立大原中学校	一関市立大東中学校	一関市立興田中学校
		
<p>【由来】 「中」をつつむ輪は「竹」を表す。「竹」は「雀」とともに伊達氏の家紋である。大原の地は伊達氏の所領であり、五代藩主吉村公は旧学校所在地の川内に誕生、幼児期をおくっている。これらにちなんで「中」を「竹」でつつむ。 三葉は「やまぶき」の葉を表す伊達氏所領前の大原は、源頼朝の武将葛西清重の領下でその家臣、千葉氏が治め山吹城を築いた。「やまぶき」の葉は、これに由来するものと思われる。</p>	<p>【由来】 葛西氏の紋所である「かしわ」と当地出土「水晶」の「勾玉」に「中」をあしらったものである。 三枚の「かしわ」は、摺沢・波民・曾慶の三地域の融和統合をあらわし、勾玉は切磋琢磨し、向上の意欲を表現したものである。</p>	<p>【由来】 郷土に保存する唯一の県指定重要文化財妙見神社銅製鱧口（平重知施主）は元徳2年来数百年の間、郷土に住む人々が願いを託して今に伝わっている。登校立地の条件からも、これこそ吾々が象徴たり得るべき無二のものである、茲にその浮き文様をして校旗に染め上げた。</p>

10 応募方法

必要事項を記入のうえ、下記応募先へ持参又は郵送いただくか、大東地域各市民センターに持参提出してください。

11 応募先・問い合わせ先

一関市役所大東支所地域振興課(大東地域中学校統合推進委員会事務局)

〒029-0711 岩手県一関市大東町大原字川内 41-2 TEL 0191-72-2111(代表)

※ 封筒の表に「校章デザイン在中」と朱書きしてください。